

- ①アナウンス文集
- ②司会言葉解説資料
- ③練習用サンプル

CD付

※CDを活用したモデリングシステムは、学習効果が長く継続します。

2万人以上の指導経験をもつ井手一男氏が、受講者個々のレベルに合わせてアドバイス「家族葬」から「社葬」まで。マイクや原稿に依存しない、葬儀司会の基礎がここにある!

葬祭セレモニー司会術 [ベーシック講座]

第63回
アナウンス強化編

人の“発声学習能力”を活かした、マイクトレーニング中心の“聴く力”“話す力”向上講座

「音法」の理解からはじまる、「巧い司会」に共通する技術の習得ステップ

読むことと話すこと

無声音と無声化

鼻濁音

進行アナウンス

文末の表現処理

アクセント

声の高さの目安

弔電の読み方

etc.

「音法」とは…文章を書くときのルールのような、自然に話したときの音の変化の法則のことです

司会スキルは一生物。土台ができれば、遺族・会葬者、関係者への配慮や担当業務も充実する!

ご案内

葬儀の小規模化の影響からか、これまで外注していた様々な業務を自社で行なう傾向が全国的に見られており、葬儀司会も、専門の司会者ではなく葬儀社の担当者やスタッフが、通夜・葬儀の一部または全てを担当することが増えてまいりました。文字どおり、「会」を「司る」役割である「司会者」の巧拙は、会葬者にとって強い印象を残します。ひいては葬儀社そのものへの評価にも大きな影響を与え、気づかないうちに、司会の巧拙で葬儀の受注チャンスを逃している可能性があります。本講座は、葬儀司会の初心者から指導担当者、専門の司会業者まで、すべての実務担当者を対象に、葬儀司会における聴きやすくてくせのないアナウンスなどの表現スキルと、司会者として現場に立ったら考えるべき実務スキルについて学びます。アナウンススキルの向上はもちろん、葬儀や司会業務への見方や取組み姿勢が変わったという受講者の声も多数いただいております。これから司会を行なおうという方が自信をもって現場に立つための土台作りとして最適な講座です。もちろんベテランの方にも、ご自身の振り返りやマンネリ打破、部下育成時の指導ポイント把握の場として、また司会専業者様も、確固としたレベルを保つためにスキルを客観視する場として、本講座の活用をお勧めします。

開催日時 2018年3月16日(金) 10:00~17:00

※講座の最後に参加者全員が課題発表を行なうため、参加人数によって終了時間を延長する場合があります。あらかじめご了承ください。

会場 飯田橋レインボービル 会議室

東京都新宿区市谷船河原町11

TEL.03-3260-4791

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

定員 20名(申込先着順)

参加費用 44,280円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税3,280円を含む)

※資料代・課題練習用CD・昼食代を含む

主催 総合ユニコム株式会社

FUNERAL BUSINESS

〒104-0031

東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階

TEL. 03-3563-0025(代表)

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます!
<http://www.sogo-unicom.co.jp>

これまでの受講者の声

- 言葉の強弱や速さで伝わり方が違うことが分かった
- 発声・滑舌・読み方の重要性を実感した
- 自分の司会の長所・短所を客観的に見てもらえてよかった
- 現場に出る不安が解消された
- 先輩指導でどう伝えたら良いのか、様々なヒントが得られた

参加申込書

葬祭セレモニー司会術[ベーシック講座](第63回)

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
TEL () () FAX () ()	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
●出席者名①(フリガナ)	●ご担当者名()
●E-MAIL	●所属部署・役職名
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

0-0320180305-080

お申込み先 FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけください。

お問合せ先 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。



2万人以上の指導経験をもつ井手一男氏が、受講者個々のレベルに合わせてアドバイス
シンプルな言葉でいかに伝えるか。葬儀司会の取り組み方がわかる、考え方が変わる

葬祭セレモニー司会術 [ベーシック講座]

第63回
アナウンス強化編

セミナープログラム ※昼食および休憩は講習の状況に合わせて適時とりながら進めさせていただきます

10:00~17:00

1. 心だけでは伝わらない、「心のこもった司会」に必要な要件

～「音法」の理解と「発声学習能力」(CD学習の効力)

- 1) 言葉を話すための4つの条件
- 2) 司会の基礎(アナウンス・声)

2. **フィジカル編** 地声での司会や案内、打合せでも必須の発声・滑舌

- 1) 発声トレーニング(正確に伝えるための見る力と言葉にする力を鍛える)
- 2) 自分をコントロールする(声・間・ニュアンスの違い)

3. **セオリー編** 棒読みからの卒業! 使う声の「幅」と「伝わり方」を知る

- 1) 意図のない表現はない
- 2) 一般的な言語表現の理論と葬儀司会独特の表現

4. **テクニック編** 表現技術を「意識的」に使いこなす

1) 聞きやすい司会を支えている3つのポイント

- ①文章をどう切るか
- ②切った時に何をするか
- ③文章の終わり方をどうするか

2) 葬儀の現場で使う司会表現テクニックの例

- 間[ポーズ]…間の3要素、並列の規則性
- 切りきらず…読点(,)で行なう音の処理
- スローダウン…余韻の残る文章の終わり方 他



5. **実務能力編** 「気が利く」「頼れる」葬儀司会者の仕事術

- 1) 司会実務能力向上の視点と基本姿勢
○司会席から見た接客オペレーションの工夫/習俗の捉え方
- 2) 進行台本・司会原稿の考え方
○場に合わせた言葉の取捨選択
- 3) 弔電・ナレーションの読み方のコツを知る

6. 音法に則ったマイクトレーニング・課題発表

- 1) 読み方のプランを立てる
○設計図作成→実践→修正の繰り返しが上達の近道
- 2) 実は難しい「進行アナウンス」場面別読み方のヒント

開式前/導師入場/開式/弔辞/弔電/焼香案内/
導師退場/閉式/出棺 など

3) 課題発表(開式前案内)

開式前アナウンス/短いナレーション/導師入場(予定)

※講座では解説や実演(デモンストレーション)の後、マイクリレー形式で、参加者全員が実演を行ない、講師の指導を受けてまいります。多くの参加者の発表を通して「聞く力」を鍛えるとともに、自身への講師のアドバイスをテキストに書き込み、オリジナルの司会資料を作成してください。

講師

い で か す お

井手 一男

(有)エムシープロデュース
代表取締役



1959年生まれ。東京都立大学在学中に人材派遣として葬祭業に関わり、以降25年以上にわたり、東京・神奈川・千葉・埼玉を中心に、全国200社以上の葬儀施行業務に携わる。また、社葬をはじめとする、仏式(各宗旨・宗派)・神葬祭・無宗教の葬儀の司会を請け負いつつも、葬祭業界のレベルアップに貢献すべく、司会者の育成、葬儀社スタッフの人材育成も手がける。現在は、全国各地の専門葬儀社・互助会・全農(JA)等の各団体・プロ司会者を対象に、年間約70回の各種セミナーを担当している。厚生労働省認定1級葬祭ディレクターをはじめISO認定審査登録機関JICQA葬儀専門技術者、中央仏教学院・専修過程(僧侶養成コース)卒業、相続診断士、ファイナンシャルプランナー2級など資格多数。さらに同社のインターネットにおける葬儀スタッフ支援システム『FUNET』(<http://www.funet.jp>)では、膨大な数の司会ナレーション作品等が発表されている。

■「葬祭セレモニー司会術」の 継続学習サポート

- ①事前学習～予習テキストでのトレーニング
事前アンケートにて、司会キャリアや業務に関する疑問点・質問事項を伺うとともに、開催約1週間前より事前学習(事前のテキスト送付有)に取り組んでいただき、講座当日のスキル習得促進を図ります。
- ②講座当日～充実のテキスト&個別アドバイス
講座では個々のキャリアとレベルに合わせて指導を実施。ご自身の長所と改善ポイントを明確に理解できます。
- ③受講後～練習用CDで反復練習
「練習用CD」にて、真似て学ぶモデリング学習を継続。さらに葬儀司会における「言葉の選び方」や「アナウンス文例」などの、職場で共有できる参考資料も充実しています。

本セミナーをはじめ月刊誌・
資料集・書籍は、WEBでも
お申し込みいただけます。

<http://www.sogo-unicom.co.jp>

『月刊フューネラルビジネス』による
葬祭サービス産業界の専門情報サイト
<http://www.funeral-biz.com>